

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ 会報



会長 福岡直樹
副会長 坂田師通
幹事 木浦亨英
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
例会場 ホテル泉屋 2F
事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 1368-4
ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第1995回 平成29年10月19日プログラム

- | | |
|----------------------|------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング
我らの生業 | 8. 委員会報告 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 9. 外部卓話 |
| 4. 会長の時間 | 10. 次週例会案内 |
| 5. 幹事報告 | 11. 点 鐘 |
| 6. 出席報告 | 12. |

高鍋ロータリークラブテーマ『エンジョイ』

第2730地区ガバナー 押川 弘巳
中部分区ガバナー補佐 久寿米木 和夫
RI テーマ 『ロータリー：変化をもたらす』
地区テーマ 『ロータリーを知り理解を深めよう』

10月の月間テーマ

経済と地域社会の発展月間・米山月間

本日の例会案内

- *外部卓話—新田原基地司令 熊谷三郎様
- *米山奨学金授与

次週例会案内；10月26日（1996回）

- *公式訪問前のクラブ協議会
- *久寿米木和夫ガバナー補佐来訪
- *100万ドル

第1994回 例会内容

■会長の時間

会長 福岡直樹君

ロータリーはある一人のアメリカ人のビジョンによって始まりました。その人の名前は、ポールハリス。

シカゴで弁護士として働いていたハリスが世界初のロータリークラブ（シカゴロータリークラブ）を設立したのは1905年2月23日

のことでした。ハリスは、多様な職業を持つ人々が集まり、アイデアを交わし、生涯にわたる友情を培うことのできる場としてロータリーを設立しました。「ロータリー」という名は当時、各メンバーの職業を持ち回りでミーティング場所としていたことに由来することはご承知のとおりです。このハリスのビジョンから始まったロータリーは、約110年を経て現在200以上の国と地域に役35,000のクラブがあり、120万人以上の会員に成長しています。また、日本では会員数は減少傾向にあるものの、現在約9万人の会員、約22,400のクラブにまで拡大し、2020年には日本のロータリー誕生100年を祝おうとしています。

しかし、この素晴らしいロータリー運動も21世紀を迎



えようとしていた頃から少しずつ変化の兆しが見え始めてきました。特にロータリー先進国といわれているアメリカをはじめ日本、カナダなどで会員数が減少し始め、またその活動も次第に人道的なボランティア活動が強調されるようになってきました。さらに、その変化に時を合わせるように会員資格、職業分類制度、例会の意義といった初期のロータリー基本にまでも大きく変化してきました。

ロータリーが変わった、魅力がなくなったと嘆くベテランのロータリアンの声が聞こえてきます。しかし、ロータリーの仕事をするのはクラブとその会員であってガバナーでもRI理事でもRI会員でもありません。これはロータリーの変わらぬ原則であり、だから“You are Rotary”（1960-61年度RI会長J. E. MacLaughlin）なのです。

『ロータリーは奉仕団体だ』とよく言われる。しかし、それは正確ではない。正確にはロータリーは奉仕する人の団体。言い換えれば奉仕する人を育てる団体だと言える。

そして、その心が高められた人たちが、世のため人のために何か奉仕（サービス）をした結果、世界理解と平和に貢献していくということになる。

元来ロータリーは、高度な哲学や宗教から出発したのではなく、人間が本来生まれながらに心の奥に持っている目にみえない精神、他人に役立ちたいという心を発掘し、育てていく事なのである。これがロータリーの生命力であり、また原点でもある。

ウィリアム・ロビンズ（1974-75年度RI会長）は、

“Rotarys first job is to build men” 「ロータリーの第一の仕事は人を創ること」と述べられ、更に日本での講演の際、こう語っています。『ロータリーの第一の真価は、いかほどの金銭を集めたか、いかほどの計画を实践したかではなく、そのクラブがいかなるロータリアンの人づくりをしたか、ということに尽きる。金品を社会に寄贈して奉仕するのは、ロータリーの本義ではない。奉仕する人を育成して社会に寄贈するのがロータリーである』

■幹事報告

副幹事 中武泰一郎君

<文書案内>

- *赤い羽根共同募金街頭募金活動の協力について
- *米山奨学生レポートへのカウンセラーの所見提出のお願い (〆切10月末)



■外部卓話

高鍋警察署長 児島孝思様

- 宮崎県警察運営方針
- 宮崎県警察のしくみ
- 警察署各課の主な仕事



■BOX披露

親睦活動委員長 岩切洋君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

【福岡直樹君】児島孝思署長様

をお迎え致しました。

【松尾正博君】高鍋警察署長の

児島孝思様ようこそ高鍋ク

ラブへ。卓話を楽しみにして

おります。

【藤本範行君】高鍋警察署長の

児島孝思様ようこそ高鍋RC

へお越し下さいました。卓話を楽しみにしています。

【坂田師通君】ようこそ、高鍋警察署長、児島様。

本日はどうぞよろしくお願ひします。

【野添勝久君】山道君のレストランプレオープンを祝う。

【森本直樹君】誕生祝のお返しとして。来週45才になります。

【山道義孝君】前回例会での結婚祝ありがとうございます。

帰りまして女房に忘れていたことを言いました所アンタは去年もだったかねと言われました。



茂木晃君による血圧測定

(毎月第2例会日)



☆出席100%例会日のお知らせ

11月9日(木) ガバナー公式訪問

■出席報告

出席副委員長 長野孝吉君

出席報告 (10/12)

正会員総数	46名
出席会員数	30名
ホーム出席率	66.67%
修正出席率	75.56%



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるかどうか